

伍芳古筝教室

体験レッスンのご案内

体験レッスン参加者募集

美しい悠久の調べをあなたご自身で奏でてみませんか？
今まで楽器演奏をした経験の無い方も大歓迎です



中国・上海生まれ。9歳より中国古筝の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古筝を中心にピアノや音楽の基礎知識などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を主席で卒業し来日。1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。皇太子御夫妻の御前での演奏など意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサックス奏者、KENNY G のジャパンツアー全箇所にごゲストとして参加。近年、教育活動にも積極的に取り組み古筝教室を開き古筝の普及にも努めている。2010年、上海万博においてはオリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷にエポックを画するようなイベントとなる。通算10枚目のアルバム「神戸チャイナ倶楽部」を2010年12月8日に発売。2011年4月10日からはABCラジオにて毎週日曜日の朝8時40分～9時まで「伍芳(ウー・ファン)のふらっと♪阪神沿線」でパーソナリティを努めている。中国の古典、現代曲だけでなくさまざまなジャンルに挑戦する一方で他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注いでいる。

伍芳Official Website <http://wu-fang.com/>
伍芳 Face Book アドレス <http://www.facebook.com/WuFangOfficial>



箏は中国の伝統的な民族楽器で弦楽器に属する弾撥弦楽器であり、日本のお琴のルーツでもあります。箏の歴史は古く、既に春秋戦国時代に秦の地で流行していました。箏はそれ自体"zheng zheng 铮铮"とした音を発することから命名されたという説があり、初期は5弦だったともいわれていますが、漢代以降12弦、13弦のものが現れ、明、清時代から15弦、16弦となりました。最近では21弦、23弦、25弦などの箏が多く演奏されるようになり、転調用のペダルが付いた26弦箏も新たに作られています。箏は桐の木で作った長方形の音箱にスチールの上にナイロンと絹糸を巻いた弦を張り、柱で音階を調節しながら右指先に三つまたは四つ玳瑁で作られた義爪をテープで固定して弾きます。最近では曲によって両手に義爪をつけて演奏するスタイルも増えてきました。古筝は華やかな音で美しい叙情的な曲を表現できるほか、氣勢盛んな曲もよく表現する事ができます。古人はかつて「箏を弾じて逸響を奮わせ、新声妙にして入神たり、坐客筵に満ちて都語らず、一行の哀雁十三の声」といった生き生きとした詩句を描写してきました。また、演奏をしながら歌うスタイルも妙味であったようです。何世紀にも渡る時代の変遷の中でも楽器の本質を失わず、その伝統を受け継ぎつつも常に新たな音楽的境地を求めて進化していく古筝は、未来に向けて多くの可能性を秘めながら響き続けていくことでしょう。

解説：ウー・ファン

箏(zheng)=古筝(gu zheng)について

指導 伍芳(ウー・ファン)
日時 4月29日(火曜日 祭日) 13:00～15:00
会場 心弦二胡スタジオ2F
(東急目黒線 武蔵小山駅より徒歩3分)
参加費 1,000円(当日ご持参ください)

※ 定員がございましたのでお早めのお申し込みをお願いいたします

《お申し込み方法》

お名前、ご職業、ご住所、ご連絡先(お電話、携帯、E-mailアドレス等)を明記のうえ下記アドレス宛にご連絡ください。

《お申し込みおよびお問い合わせ先アドレス》

伍芳 <wufang-office@wu-fang.com>

心弦二胡スタジオ

東急目黒線「武蔵小山」駅(目黒駅から2つ目)
西口下車・徒歩3分

目黒区目黒本町5-13-3 ウテナビル2F・3F
駅からすぐの大通り沿いです

個人レッスン開催予定

レッスン料金

50分 1回 10,000円

(楽器レンタル費込み 教材費は別途)

入会金は不要です

※ レッスン場所 東京都内
(詳細は体験レッスン当日にお問い合わせ下さい)

